

意見交換会実施報告書

令和2年3月6日

登米市議会議長 及川 昌憲 様

第2班 代表者 伊藤 栄

1. 意見交換会の概要

開催日時		令和元年10月10日 午後7時00分～午後8時30分
開催場所		石越公民館（大ホール）
出席議員		代表者：伊藤 栄 司会者：氏家 英人 ファシリテーター：須藤 幸喜 報告者：岩渕 正弘 記録者（受付、写真）：工藤 淳子
参加市民数		5 人
実施内容	議会報告	・ 常任委員会によるテーマの報告
	意見交換	・ 『地域公共交通』 ・ 『子ども子育て』 ・ 『登米市の産業』

2. 市民の質問・意見等

会場 で 回 答 し た も の	質 問	
	意 見	
	要 望	
	提 言	
	()	
会場 で 回 答 し て い な い も の	質 問	
	意 見	意見交換会について はじめての試みとしては、話しやすさという点でよかった。ただ、テーマについては参加者の市に対する思いもあるので、3つくらいに絞り、関心度及び重要度の高い課題で話し合ってはどうかと思いました。
	要 望	
	提 言	
	その他	
その他 特記事項		【地域公共交通】 良い点 ・市民バスは、安価な料金100円が良い。 改善点 ・住民バスはいらない。 ・デマンドタクシー栗原市では今年から実施している。登米市は遅れている。バス停まで歩かなければならない。 将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・乗り合いバスは、病院に行く人を集めて実施するのか。昼間の空バス不要でないか。 ・病院に行く足が必要。コンビニでは生活できないので足が必要。 自分でできること、地域でできること ・病院、買い物、銀行、市役所に行けるのか。車、運転はボランティアなのか。 【子ども子育て】 改善点 ・市の子育て支援策を親が分かっていないのもっと宣伝すべき。 ・親会議に参加意識の向上。親が無関心。

	・子どもが少ないわりには、保育所が足りない。 将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・独身者を増やさない。個人情報のある方を検討。仲人による結婚する人を増やす。 ・三世代同居の街づくり。 自分でできること、地域でできること ・学校統合を地域で再検討する。 ・誰もがおむつ交換できるようにする。 ・祖父母は孫の面倒を見て教育する。 【登米市の産業】 改善点 ・チャチャワールドの乗り物券が高い。 ・地元産、牛肉A2～3が食べれるように。PR不足である。安い肉を売ってほしい。 ・外人は手ぶり身振りで対応をしいるので専門職員を配置してほしい。 ・地域おこし協力隊の有効活用、1人1人200万、活動費200万、市の支援してほしい。 将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・食べ物、生活用品の街づくり。 ・将来生き抜く覚悟のある店をピックアップして補助措置を行い、今後地域に必要な店舗を残す。 ・地域民の理解、判断力を上げる。 自分でできること、地域でできること ・高森パークゴルフ場、みんなでパークゴルフしようとの声掛け。
--	--